

○ 林 健 二 (30分)

【一問一答方式（2回目から）】

1 国見山風力発電計画に伴う国見山系の諸課題について

現在、全国で風力発電事業を展開する大手事業者が、国見山系の佐賀県伊万里市と佐世保市にある尾根に風力発電事業を計画しており、現在、計画段階の環境配慮の検討が行われていることに、近隣住民や市民団体が大変心配しています。国見山系は佐賀県伊万里市、有田町、長崎県佐世保市と2県、2市1町が位置しており、今後も広域的な連携による環境保全等が必要な地域と考えます。そこで、関連する諸課題について、次の点を伺います。

- 国見山アカガシ原生林について
- 国見山系に関連する県道栗木吉井線及び市道槍巻線・国見山線の管理維持について
- 今回の国見山風力発電計画事業について

2 地域コミュニティ推進事業について

市長は今年3月、第2期佐世保市地域コミュニティ推進計画を策定し、地域コミュニティの活性化に向けた各施策を総合的かつ計画的に推進するとのことですが、条例施行に伴い、具体的な取り組みを効果的に展開し、実効性を担保するための行動計画とも明言されています。次の点について伺います。

- 地区公民館のコミュニティセンター化について
- 地区自治協議会の運営体制の充実について
- 市職員の意識改革について
- 補助金の一括交付金制度について

3 農地災害復旧事業の受益者負担について

地球温暖化などの異常気象が日常化し、たび重なる台風・豪雨などにより、近年は災害のない年はないと言えます。そのような中でも、農業従事者の方々にとっては、伸び悩む米価とともに、イノシシ被害や少子高齢化の影響を大きく受けながらも、重ねて被災による農地の遊休化が加速的に進んでいる現状があります。これ以上の影響を少しでも回避する手段を検討する必要があり、次の点を伺います。

- 農地災害復旧事業の地元分担金と受益者負担の考え方について
- 受益者負担に伴うさらなる耕作放棄地増大の懸念について

○ 久池井 一 孝 (25分)

【一括方式】

1 平成31年度予算編成方針について

平成31年4月は市長改選期である。また10月には消費税の引き上げが予定され、幼児教育の無償化等の制度改正も見込まれる。一方、合併算定替の段階的終了に加え、総合計画の重点事業や総合戦略連携中枢都市圏の連携事業、それに大型事業の本格的取り組みが控えており、財政運営はますます厳しくなるものと思われる。

- 消費税の引き上げに伴う歳入予算見込み及び歳出予算要求の方針について
- 従来の各部局予算要求において、基本的事項の一つに「事務事業の点検見直しを行うこと」と定められているが、その成果と予算編成に当たっての取り組みについて
- 予算要求基準のシーリングについては従来の査定方針と同じか。一般財源推計と予算要求額歳出一般財源の見込み、また枠予算の要求と査定の推移について
- 予算要求枠の中の通常枠については、毎年5%のマイナスシーリングが実行されているが、その推移について（平成23年以降）

2 JR佐世保線等の輸送改善の取り組みについて

平成4年の「九州新幹線（長崎ルート）等の整備に関する基本的考え方」の中で示された佐世保線等の輸送改善策の一つである「列車の最高速度を130キロメートルとするための整備改良を行う」ことを目指した深度化調査が実施されている。

- 深度化調査方法は適切で市の意向に沿ったものであったか、その評価と今後の取り組みについて
- 調査結果をもとにした第28回幹事会の中で「今年中にレベル感はいろいろあるが、一定何がしかの決定を行う」との意思統一がなされているが、輸送改善全ての項目を含んでのことか。高速化の整備案についてか。

3 「地域未来投資促進法」の活用と取り組みについて

従来の製造業に主眼をおいた企業立地促進法が改正され、農林水産業や観光やサービス業、非製造業等地域の特性を活かしながら地域経済を牽引する事業にも配慮した「地域未来投資促進法」が施行され、県と県内全市町で基本計画を策定し、地域経済牽引事業の支援に取り組まれている。

- 「地域未来投資促進法」の評価と、活用戦略について
- 市内事業所等への周知と「地域未来牽引事業所」として選定承認を受けた事業所の状況について

○ 北 野 正 徳 (30分)

【一問一答方式（1回目から）】

1 ドローンの利活用と規制について問う

ドローンの活用については、これまでも積極的に活用する旨の答弁がなされているが、その後の取り組み経過を問う。また、ドローンという先端機器の技術革新には、目を見張るものがあるが、十分に活用するために一方で規制することも必要ではないか、などについて問うものである。

2 まちづくりの将来像と立地適正化計画について問う

人口減少下のまちづくりの進め方として、立地適正化計画制度が導入されたが、本市における考え方、取り組み状況はどのようになっているかについて問うものである。

○ 森 田 浩

(3 0 分)

【一括方式】

1 高齢者支援について

- ふるさと納税の返礼品としての「みまもりサービス」導入について
- 終活支援について
- 死亡後に必要な諸手続支援について

2 高齢者の肺炎球菌ワクチンについて

- 平成26年度以降の接種状況について
- 接種対象者への周知方法について
- 将来的な医療費の削減効果について
- 平成31年度以降の対応について

3 バス利用者の利便性向上について

- 公共交通の再編に向けた動向について
- 市民の足としての公共交通への本市の関与について
- バス利用者の利便性向上に向けた本市の取り組みについて